

評価に関するアンケート調査(被評価者用)

問4. 面接に要した時間

		回答数	
		人	%
1	実施していない	4	0.1%
2	10分未満	545	12.0%
3	10分以上30分未満	2591	57.2%
4	30分以上60分未満	1208	26.7%
5	60分以上	179	4.0%
	合計	4527	100.0%

問5. 人事評価制度に対する理解度について

		そのとおり	そのどちらかと言え ば	どちらとも言えない	そのどちらかと言え ば	その反対	合計	そのとおり	そのどちらかと言え ば	どちらとも言えない	そのどちらかと言え ば	その反対	合計
イ	目標設定から成果の確認、評価までの大まかな流れは理解できた	1194	2870	430	33	9	4536	26.3%	63.3%	9.5%	0.7%	0.2%	100.0%
ウ	期首における目標達成シートの記入方法は理解できた	1016	2621	806	79	10	4532	22.4%	57.8%	17.8%	1.7%	0.2%	100.0%
エ	目標設定面談の実施方法は理解できた	1235	2620	618	40	11	4524	27.3%	57.9%	13.7%	0.9%	0.2%	100.0%
オ	目標達成シートの達成度の自己評価の記入方法は理解できた	1128	2648	661	53	10	4500	25.1%	58.8%	14.7%	1.2%	0.2%	100.0%
カ	成果確認のための面談の実施方法は理解できた	1398	2553	535	31	10	4527	30.9%	56.4%	11.8%	0.7%	0.2%	100.0%
キ	実績評価の1次評価の方法は理解できた	1016	2457	954	68	20	4515	22.5%	54.4%	21.1%	1.5%	0.4%	100.0%
ク	実績評価の2次評価(相対評価)の方法は理解できた	640	2002	1628	164	48	4482	14.3%	44.7%	36.3%	3.7%	1.1%	100.0%
ケ	能力評価の1次評価の方法は理解できた	731	2148	1455	127	36	4497	16.3%	47.8%	32.4%	2.8%	0.8%	100.0%
コ	能力評価の2次評価(相対評価)の方法は理解できた	573	1891	1770	183	56	4473	12.8%	42.3%	39.6%	4.1%	1.3%	100.0%

問6. 今後、特に改善や充実が必要だと思う事項について(3個以内で自由回答)

		回答数	
		人	%
1	被評価者研修及び評価者研修の定期的な実施	264	5.8%
2	目標達成シートの自己評価の評価段階の見直し(3段階→4段階又は5段階)	307	6.8%
3	業務内容毎の目標の例示	448	9.9%
4	目標設定時期の見直し	223	4.9%
5	評価期間の見直し	349	7.7%
6	評価の最終結果の通知	88	1.9%
7	実績評価項目の見直し	111	2.4%
8	能力評価項目の見直し	45	1.0%
9	その他	125	2.8%
	合計	1960	43.1%

評価に関するアンケート調査(評価者用)

●アンケート調査実施状況

調査対象者(人)	回収人数(人)	回収率(%)
646	629	97.4

※ 回収人数と各問の回答人数の差は、無回答によるもの。

【1次評価者からの回答】

問1. 目標設定による効果について

		そのとおり	どちらかと言え ば	どちらとも言え ない	どちらかと言え ば その反対	その反対	合計	そのとおり	どちらかと言え ば	どちらとも言え ない	どちらかと言え ば その反対	その反対	合計
	試行期間中の行動について												
ア	「部下職員の取組内容記録シート」を活用した	87	133	231	89	82	622	14.0%	21.4%	37.1%	14.3%	13.2%	100.0%
イ	従来と比較して組織目標を意識するようになった	256	303	64	4	0	627	40.8%	48.3%	10.2%	0.6%	0.0%	100.0%
ウ	従来と比較して被評価者の業務に対する取組を見るようになった	168	327	131	0	1	627	26.8%	52.2%	20.9%	0.0%	0.2%	100.0%
エ	被評価者が目標達成できるように指導・助言を行った	130	351	141	4	0	626	20.8%	56.1%	22.5%	0.6%	0.0%	100.0%
オ	被評価者とのコミュニケーションの機会が以前より増えた	91	278	256	0	0	625	14.6%	44.5%	41.0%	0.0%	0.0%	100.0%

問2. 成果の確認のための面談について

		そのとおり	どちらかと言え ば	どちらとも言え ない	どちらかと言え ば その反対	その反対	合計	そのとおり	どちらかと言え ば	どちらとも言え ない	どちらかと言え ば その反対	その反対	合計
ア	面談は他の職員に聞こえないような場所で行った	491	105	24	6	0	626	78.4%	16.8%	3.8%	1.0%	0.0%	100.0%
イ	成果や取組内容について被評価者と認識の共有が図れた	189	377	56	1	1	624	30.3%	60.4%	9.0%	0.2%	0.2%	100.0%
ウ	被評価者に対し業務遂行時における良い点や反省点及び今後における取組等の指導・助言を行った	171	376	75	1	0	623	27.4%	60.4%	12.0%	0.2%	0.0%	100.0%

問3. 成果や取組内容についての被評価者との認識の共有について

		回答数	
		人	%
1	認識の共有が図れなかった被評価者はいなかった	555	88.7%
2	認識の共有が図れなかった被評価者がいた	71	11.3%
	合計	626	100.0%

評価に関するアンケート調査(評価者用)

問3-2. 前問で認識の共有が図れなかった理由について(複数回答可)

		回答数	
		人	%
1	目標の設定があいまいだったから	31	43.7%
2	目標を設定していない業務だったから	18	25.4%
3	成果や取組内容についての事実の認識が異なっていたから	28	39.4%
4	十分な面談ができなかったから	5	7.0%
5	その他	11	15.5%
	合計	93	131.0%

問4. 一人あたりの面談に要した時間

		回答数	
		人	%
1	実施していない	0	0.0%
2	10分未満	37	6.0%
3	10分以上30分未満	342	55.2%
4	30分以上60分未満	213	34.4%
5	60分以上	28	4.5%
	合計	620	100.0%

問5. 面談実施人数

		回答数	
		人	%
1	5人未満	187	29.7%
2	5人以上10人未満	262	41.7%
3	10人以上15人未満	156	24.8%
4	15人以上20人未満	13	2.1%
5	20人以上	11	1.7%
	合計	629	100.0%

問6. 実績評価・能力評価について

		実績評価					合計	能力評価					合計
		そのとおり	どちらかと言え ば	どちらとも言え ない	その反対	その反対		そのとおり	どちらかと言え ば	どちらとも言え ない	その反対	その反対	
ア	評価にあたり1次評価者同士で事前の打ち合わせを行った	58	124	193	79	161	615	9.4%	20.2%	31.4%	12.8%	26.2%	100.0%
イ	実績評価は成果や取り組みを踏まえ、適正に評価できた	56	378	178	6	1	619	9.0%	61.1%	28.8%	1.0%	0.2%	100.0%
ウ	能力評価は職務遂行能力に着目し、適正に評価できた	60	346	202	4	1	613	9.8%	56.4%	33.0%	0.7%	0.2%	100.0%
エ	被評価者とは接する機会が少なく評価が難しかった	8	64	205	224	111	612	1.3%	10.5%	33.5%	36.6%	18.1%	100.0%
オ	試行評価を踏まえ、次回の1次評価は間違えなく行えると思う	86	297	213	12	4	612	14.1%	48.5%	34.8%	2.0%	0.7%	100.0%

評価に関するアンケート調査(評価者用)

【2次評価者からの回答】

問1. 実績評価・能力評価について

		そのとおり	どちらかと言えば	どちらとも言えない	どちらかと言えばその反対	その反対	合計	そのとおり	どちらかと言えば	どちらとも言えない	どちらかと言えばその反対	その反対	合計
ア	評価にあたり1次評価者と事前の打ち合わせを行った	31	44	19	6	7	107	29.0%	41.1%	17.8%	5.6%	6.5%	100.0%
イ	1次評価者が実施した実績評価は、成果や取り組みを踏まえ、適正に評価されていた	21	71	14	1	0	107	19.6%	66.4%	13.1%	0.9%	0.0%	100.0%
ウ	実績評価の2次評価では、1次評価の結果をかなり修正した	1	7	43	40	16	107	0.9%	6.5%	40.2%	37.4%	15.0%	100.0%
エ	実績評価の2次評価は、相対評価の構成比どおりに評価できた	14	63	26	3	1	107	13.1%	58.9%	24.3%	2.8%	0.9%	100.0%
オ	1次評価者が実施した能力評価は、職務遂行能力を踏まえ、適正に評価されていた	12	73	22	0	0	107	11.2%	68.2%	20.6%	0.0%	0.0%	100.0%
カ	能力評価の2次評価では、1次評価の結果をかなり修正した	1	7	41	46	12	107	0.9%	6.5%	38.3%	43.0%	11.2%	100.0%
キ	能力評価の2次評価は、相対評価の構成比どおりに評価できた	16	57	31	3	0	107	15.0%	53.3%	29.0%	2.8%	0.0%	100.0%
ク	試行評価を踏まえ、次回の2次評価は間違えなく行えると思う	22	58	27	0	0	107	20.6%	54.2%	25.2%	0.0%	0.0%	100.0%